

## 申請者用別紙様式集一覧表

別紙－1	<b>請願工事申請 提出書類一覧</b>
別紙－2	<b>念書</b> ※必ず提出。
別紙－3	<b>誓約書</b> ※必ず提出。
別紙－4	<b>同意書願い</b> ※申請地内の舗装表面水及び雑排水等の排水を隣接する用水及び排水路に流す場合に添付。 ※この書面は参考です。水利管理者で指定の様式がある場合は、それを使用してください。
別紙－5	<b>同意書</b> ※申請する通路のすみ切りが隣接地へはみ出す場合に添付。
別紙－6	<b>発生材納入書</b> ※工事で発生材がある場合に申請者に提出。
別紙－7	<b>土砂払い下げ申請書</b> ※現場で発生した土砂は基本的に国のものなので国で指定した箇所に運搬。 ただし、申請者が発生土砂を欲しいといった場合に提出。
別紙－8	<b>承認工事施工(変更)申請書</b> ※工期延期する場合に提出。
別紙－9	<b>道路工事着工届</b> ※工事を着工する前に以下の書類と一緒に提出。 ①道路使用許可書 ②工程表(申請書に添付してる場合でも添付すること。)
別紙－10	<b>道路請願工事承認標示</b> ※工事をする際、現場に設置する標示板。(許可書にも添付してあります。)
別紙－11	<b>道路工事完成届</b> ※工事完了後に以下の写真と一緒に提出。 ①工事着工前 ②工事完了後 ③施工状況 ④舗装厚等の各種検測状況 ⑤保安施設設置状況 ※④の各種検測状況の写真がない場合には、コア抜き。平面図等に
別紙－12	<b>道路承認工事取り下げ書</b> ※許可した承認工事を、申請者が取り下げる場合に提出。
別紙－13	<b>工程表</b> ※決まった様式でなく、あくまで参考です。
別紙－14	<b>共有地同意書</b> ※申請地に複数の所有者がいる場合に提出。

## 請願工事申請 提出書類一覧

添付書類	確認	備考	
事業概要	○	比較的大規模なものの場合に添付。	
工程表	○		
位置図 (1:50,000以上 本紙)	○	施工箇所が判別できるよう赤色で「工事申請箇所」等と記入。	
土地利用計画図 〔建物配置図〕  (1:500以上)	○	建物配置図、駐車場の配置図、土地寸法記入。 ・計画平面に含めても可。 ・排水計画が分かるように図示すること。 (道路敷地に流れないような勾配又は側溝等施設が必要) ・官民境界に沿って民地側に側溝をいれる場合は側溝の縦断面図。 (勾配が確認できるように) ・敷地内に駐車場及び出入りできる敷地があるか分かるように。 ・敷地が未舗装の場合は官民境界から1m程度舗装の必要有り。	
謄本、借地契約書  (コピー可)	○	登記簿謄本と公図の写しを添付。 ・借地の場合は前述の外に借地契約書の写しを添付。 ・土地を購入しているが、登記がまだの場合は売買契約書の写し。 ・農地から転用している際にはその申請書等の写しを添付。	
平面図  (1:500以上)	現況	○	・官民境界線を色つきで書き入れること。
	計画	○	・官民境界線を色つきで書き入れること。車道外側線部ですみきりの端から交差点までの距離を入れること。
横断面図  (1:100以上)	現況	○	断面を2カ所以上記入。 ・少なくとも車道部から官民境まで記入。 ・国道横断勾配、通路民地側縦断勾配、排水施設底盤値等記入。 ・歩道部で1m以上の平坦部が必要。 (1m確保できないときは全面ですりつける〔15%以下〕)
	計画	○	・歩道と車道の境に歩車道境界ブロックを設置すること。(高さ5cm) ・歩道の横断勾配は±2%内。
縦断面図 (1:100～1:1,000以上)	○	縦断面図には、平面図との関連を明らかにして、測点、単距離、追加距離、路面高、現況及び計画水路高、横断構造図、勾配等を記入。	
構造図 (1:50以上)	○	側溝、管渠、集水桝、擁壁、舗装構成等。 ・側溝から暗渠に変わる場合は桝が必要。	
軌跡図	○	2箇所の場合や1種通路の場合で12m欲しい場合に添付。	
施工面積計算書 (1:500以上、管地内のみ)	○	面積の算出法は三斜法等による。	
数量計算書	○	工事の種別、細別及び数量等を記載。(設計書)	
安全対策図	○	「東北地方整備局保安施設設置基準」による。	
現況写真	○	朱線等で施工箇所を明示する。	
念書・誓約書	○	別紙-2、3については、必ず添付する。	
<p>※ 通路は、原則として対象施設について1箇所となります。</p> <p>※ 上表記載書類の他、必要と考えられる書類を添付すること。</p> <p>※ 添付書類は2部提出すること。</p> <p>※ 施工箇所は、淡赤色にて塗色すること。</p>			

## 念 書

青森県 郡・市 町・字 地内の道路法  
第24条に規定する工事の実施につきましては、申請が承認され、工事を施工し  
完了した時は、速やかに工事の完了検査を受け、道路敷きに設けた工作物、物件  
又は施設は、道路管理者に引き継ぐことを約束いたします。

また、上記地先において、将来拡幅工事等があった場合には、建物の利用方法  
に変更がないこと、道路工事の施工に支障を及ぼさないことに同意いたします。

平成 年 月 日

道 路 管 理 者  
東 北 地 方 整 備 局 長 殿

住 所

氏 名

印

## 念 書

青森県 郡・市 町・字 地内の道路法  
第24条に規定する工事の実施につきましては、申請が承認され、工事を施工し  
完了した時は、速やかに工事の完了検査を受け、道路敷きに設けた工作物、物件  
又は施設は、道路管理者に引き継ぐことを約束いたします。

また、道路の将来計画等を説明され指導を受けましたが、当方の都合上通路を  
設置いたしたく申請します。

なお、承認を受けましたときは、将来計画が実施され、工事中は勿論、完成し  
て中央分離帯によって、道路が一方通行になり、分離されても、道路管理者に対  
し補償の請求等、何等の異議の申し立てをいたしませんので、道路法第24条の規  
定により承認されるよう願います。

平成 年 月 日

道 路 管 理 者  
東 北 地 方 整 備 局 長 殿

住 所

氏 名

印

## 誓 約 書

今回の請願工事申請に伴い、工事完了後、国道敷地内に看板等の設置及び  
工作物物件を置くなど、その他一切の違反行為をしないことを確約いたします。

平成 年 月 日

道 路 管 理 者  
東 北 地 方 整 備 局 長 殿

申請人  
住所  
氏名

印

別紙ー4 ※申請地内の舗装表面水及び雑排水等の排水を隣接する用水及び排水路に流す場合に添付。

※この書面は参考です。水路管理者等で指定の用紙がある場合は、それを使用してください。

平成 年 月 日

～水利組合

組合長 ○○ ○○ 殿

## 同 意 書 願 い

### 記

(地先名) の農振除外及び農地転用並びに路面排水を水利組合管理の水路に排水すること、並びに 先水路の道路工事を施工申請することに、同意方お願い致します。

なお、利害関係者にご迷惑をかけること、苦情等及び支障が起きた場合は、当社の責任において対処することを確約致します。

申請人 住所

氏名

印

## 同 意 書

上記の件について同意致します。

平成 年 月 日

～水利組合

組合長 ○○ ○○

印

別紙－5 ※申請する通路のすみ切りが隣接地へはみ出す場合に添付。

## 同 意 書

平成 年 月 日

隣地主 住所

氏名

印

下記における入口構築に当たり、支障がないので同意します。

## 記

申請土地の表示

土地所有者 住所

氏名

印

平成 年 月 日

青森河川国道事務所  
弘前国道維持出張所長 殿

申請者 住所

氏名

印

### 発 生 材 納 入 書

平成 年 月 日付け承国東整青道管一道第 号で承認された工事  
において、下記調書の発生材が生じたので納入します。

### 発 生 材 調 書

品 名	規 格	単 位	数 量	発 生 場 所	摘 要	等 級

※ 単位はキログラムとし、発生材の重量とする。

平成 年 月 日

青森河川国道事務所長 殿

申請者 住所

氏名

印

## 土砂払い下げ申請書

平成 年 月 日付け承国東整青道管一道第 号で承認された工事により発生する土砂を、下記のとおり使用したいので払い下げくださるよう申請します。

### 記

1. 使用目的
2. 使用場所
3. 土砂量
4. 添付図書 土量計算書他別添のとおり

平成 年 月 日

東北地方整備局長 殿

申請者 住所

氏名

印

### 承認工事施工（変更）申請書

平成 年 月 日付け承国東整青道管一道第 号で承認された下記工事について、下記のとおり延期したいので承認くださるよう申請します。

#### 記

1. 施工場所 一般国道 号  
番地
2. 元工期 自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日
3. 変更工期 自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日
4. 延期の具体的理由

平成 年 月 日

青森河川国道事務所  
弘前国道維持出張所長 殿

住所

氏名

印

## 道 路 工 事 着 工 届

平成 年 月 日付け承国東整青道管一道第 号で承認を受けた道路工事を、下記により着工するので届け出ます。

記

工 事 の 目 的	
工事の施工場所	一般国道 号 ( . Kp)
着 工 年 月 日	平成 年 月 日
完成予定年月日	平成 年 月 日
工 事 の 方 法	直 営 ・ 請 負
備 考	

(注)

1. 本届出書は、記名のみで可とし、押印は必要としない。
2. 備考欄には、工事請負業者名と工事責任者を記入する。また、必要に応じて、道路使用許可書の内容について記載すること。

横50cm	
道路請願工事承認標示	
承認番号	
承認年月日	
申請者住所	
申請者氏名	
工事の種別	
工事期間	
施工者住所	
施工者氏名	
道路管理者 国土交通省 東北地方整備局長	
縦 40 cm	6 cm  3.5 cm × 8 // 28 cm  6 cm

註 標示板の大きさは、横50cm、縦40cmの木版とし、無地又は白色地に黒書する。  
必要に応じ横、縦の長さを2倍まで拡大することができる。

青森河川国道事務所  
弘前国道維持出張所長 殿

住所

氏名

## 道 路 工 事 完 成 届

下記のとおり道路法第24条工事が完成したので届け出ます。

記

承認番号及び 年 月 日	承国東整青道管一第 号 平成 年 月 日
工 事 の 目 的	
工 事 の 施 工 場 所	一般国道 号 ( . Kp)
工 期	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで
完 成 年 月 日	平成 年 月 日

(注)

1. 本届出書は、記名のみで可とし、押印は必要としない。
2. 道路地下に埋設、あるいは埋設物を撤去する工事（路面復旧まで）については、管埋設から路面復旧に至る行程ごとの写真を添付することとし（ただし、立坑が全て民地の場合は不要）、推進・シールド工事については、縦横断測定表を提出すること。

上記工事は、平成 年 月 日検査の結果、完成を確認する。

平成 年 月 日

青森河川国道事務所  
弘前国道維持出張所長

平成 年 月 日

道路管理者  
東北地方整備局長 殿

住所

氏名

印

## 道路承認工事取り下げ書

平成 年 月 日付け承国東整青道管一第 号をもって承認のあった一般国道 号青森県 地先の  
道路承認工事は、下記事由のため工事が出来ないので取り下げいたします。

記

取り下げ事由 (具体的に)



別紙-14 ※申請地に複数の所有者がいる場合に提出する。

## 同 意 書

一般国道 号青森県 地内の  
道路法第24条に規定する工事の申請につきまして、下記の方を共有地の代表者  
とすることに同意します。

代表書 住所

氏名

印

平成 年 月 日

道 路 管 理 者

東 北 地 方 整 備 局 長 殿

申請人

住所

氏名

印